

重点事業調書

資料4

担当部局・課名		県民生活部男女共同参画青少年課			
重点事業の名称		おかやま☆女性活躍☆生き生きパッケージ			
第3次 生き生き プラン	重点戦略	Ⅱ 地域を支える産業の振興	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
	戦略的取組	5 働く人応援プログラム	2 結婚・妊娠・出産応援プログラム		
	施策	3 重点 意欲や能力に応じて活躍できる働き方の推進 4 重点 男女の均等な雇用機会等の確保と女性の活躍推進	2 推進 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)等の意識の醸成		
第2期 創生 戦略	基本目標	1 若い世代の結婚から子育てまでの希望をかなえる	3 持続的に発展できる経済力を確保する		
	対策	1 若い世代の希望をかなえる少子化対策の推進(自然減対策)	3 地域の持続的発展のための経済力の確保		
	課題パッケージ	① 次世代育成に向けた気運の醸成	③ 働き方改革の推進		
終期設定(年度)	R5	予算区分	一般	事項名	男女共同参画推進費
現状、課題、必要性	<p>【現状】</p> <p>～企業～</p> <ul style="list-style-type: none"> 「仕事と家庭の両立支援に関する調査」(県調査)では、女性の活躍推進のために今後、従業員の意識改革や女性の職域拡大、ロールモデルの作成などに取り組みたいと考えている企業が多い一方で、女性従業員が少ない、管理職になることを希望する女性が少ないことなどのため、女性の管理職への登用を検討できていない企業も多くあることが明らかとなった。 <p>～女性～</p> <ul style="list-style-type: none"> 「男女共同参画社会に関する県民意識調査」(県調査)では、管理職や役員への就任を打診された場合、責任が重くなることや、部下を管理・指導できる自信がないことなどから「断る」と回答した女性が約5割に上った。 <p>～男性～</p> <ul style="list-style-type: none"> 「家事等と仕事のバランスに関する調査」(国調査)では、子どものいる共働き世帯の1日あたりの家事・育児関連時間について、女性は男性の約2.4倍となっており、固定的な性別役割分担意識の改善は進んでいるが、必ずしも行動にはつながっていない。 <p>～取組の波及状況～</p> <ul style="list-style-type: none"> 先進的な企業の取組や活躍する女性の取組などが必ずしも広く波及していない。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 女性活躍や働きやすい職場環境づくりなど企業の取組の支援 女性活躍を支援するネットワークづくり 男性の家庭生活への参画促進 男女共同参画や女性活躍に関する取組を横展開する仕組みづくり <p>【必要性】</p> <p>職業生活、家庭生活など社会のあらゆる分野で男女が共に能力を発揮し活躍することは、社会の多様性と活力を高める観点や男女間の実質的な機会の平等を担保することから極めて重要であり、第5次おかやまウィズプランの策定にあわせ、意識改革から実践行動へとつながるよう、取組を強化する必要がある。</p>				
	事業内容	<p>1 専門家派遣によるアウトリーチ型支援 (女性活躍・MLB 応援アドバイザー事業) 《3,484千円》</p> <p>社会保険労務士などの専門家を企業へ派遣し、男女共同参画や女性活躍の意義を企業内へ浸透させるとともに、その実現に向けた企業の取組を支援する。(※派遣先の希望に応じてオンライン対応)</p> <ul style="list-style-type: none"> 派遣事業所：岡山県内の従業員300人以下の事業所 専門家：社会保険労務士、中小企業診断士、キャリアコンサルタントなど 支援内容：組織全体の男女共同参画や女性活躍に向けた意識を高めるための研修(必須) 一般事業主行動計画(女活法)策定支援、テレワークなど多様で柔軟な働き方の導入支援など <p>2 新規「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」の設置とその活用 《4,221千円》</p> <p>産学官の実務担当者をメンバーとする「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」(仮称)を設置し、この場を中心として女性活躍に向けた事業ニーズを把握し、事業内容に反映させるとともに、メンバーを「女性活躍推進サポーター」(仮称)に育成することにより、県下全域、業界全体に向けて、取組の成果等を「点」から「面」</p>			

	<p>へ戦略的に展開し、「オール岡山」で女性活躍を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構成員：10人～30人程度 (ロールモデル、先進的な取組を行う民間企業の社員、経済団体関係者、市町村職員などの実務者) ・活動内容：【共有】各団体・市町村の女性活躍に向けた取組事例、課題の共有 【反映】女性活躍に向けた事業ニーズの把握、反映 <ul style="list-style-type: none"> ・女性へのアプローチ ロールモデルと参加者が交流する場を提供することにより、悩みや不安の解決を図り、女性の活躍に向けた意欲を喚起 ・男性へのアプローチ 夫婦間での家事分担の話し合いや料理などの家事体験により家庭生活への参画を後押し 【育成】女性活躍推進サポーター育成に向けた研修、セミナー、先進企業等との意見交換会 【波及】各モデル事業の成果や先進的取組事例等を県下全域や業界全体へ波及
--	---

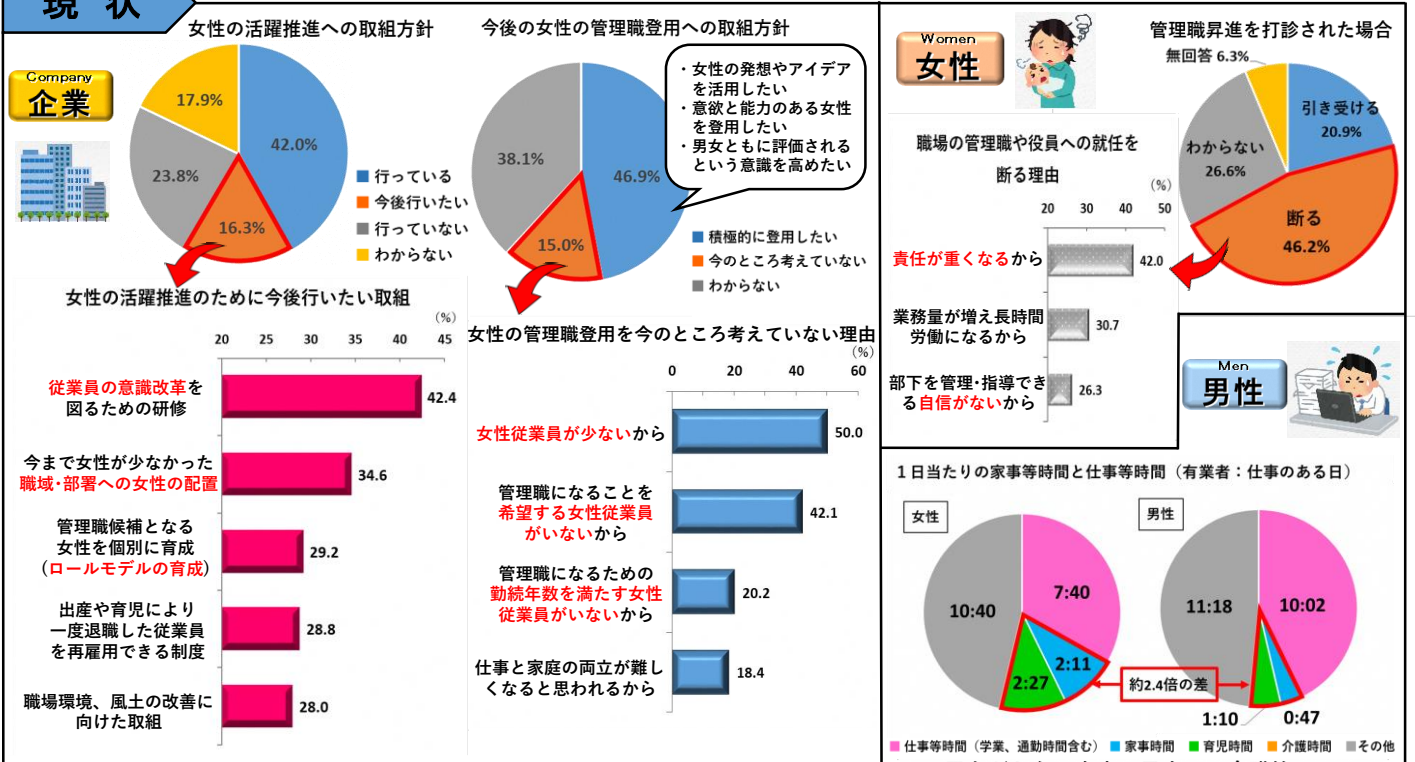
事業の意図、効果等	<p>【意図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企業に専門家を派遣し、従業員の意識向上を図るほか、企業の実情に応じた取組を支援する。 ・産学官の実務者レベルで構成するプラットフォームを設置し、悩みや課題を共有する女性同士やロールモデルと交流できる場や、家事・育児参画のきっかけとなる場を提供するとともに、サポーターを育成し、取組成果の県下全域、業界全体への横展開を進める。 ・ファジアーノ岡山とのタイアップやSNSの活用により、効果的な事業実施と、事業成果の波及を図る。 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度からスタートする「新ウィズプラン」の下、本事業を展開することにより、職業生活、家庭生活など社会全体に好循環が生まれ、男女がともに活躍できる社会づくりを推進する。
-----------	---

事業	生き活き指標、重要業績評価指標(KPI)等	現状値	目標値	差
1, 2	女性の活躍推進への取組を行っている企業の割合	42.0% (H30)	60.0% (R6)	18.0%
2	管理職における女性比率(民間企業/係長級以上)	14.5% (H30)	25.0% (R6)	10.5%
2	育児休業取得率(男性)	5.4% (H30)	8.0% (R6)	2.6%

区分	R2 予算額	R3 予算要求額	R4 見込額	R5 見込額	R6 以降見込額
事業費(単位:千円)	13,771	7,705	7,705	7,705	0
財源内訳	国庫	6,885	3,852	3,852	0
	起債	0	0	0	0
	その他特定財源	0	0	0	0
	一般財源	6,886	3,853	3,853	3,853

おかやま★女性活躍★生き生きパッケージ

現状



課題

- 女性活躍や働きやすい職場環境づくりなど**企業の取組支援**
- 女性自身の活躍に向けた**意欲の喚起**
- 男性の家庭生活への**参画促進**
- 男女共同参画や女性活躍の取組を**横展開する仕組みづくり**

取組

★企業へのアプローチ

◎専門家派遣によるアウトリーチ支援(組)

社会保険労務士などの専門家を企業へ派遣し、男女共同参画や女性活躍の意義を企業内へ浸透させるとともに、その実現に向けた企業の取組を支援する。



横展開

★「オール岡山女性活躍推進プラットフォーム」(新)

横展開

産学官の**実務担当者**からなる**プラットフォーム**を設置し、**オール岡山**で女性活躍を推進する。



- 共有** 各団体・市町村の女性活躍に向けた取組事例、課題の共有
- 反映** 女性活躍に向けた事業ニーズの把握と反映
 - ・女性へのアプローチ
ロールモデルと参加者が交流する場を提供することにより、悩みや不安の解決を図り、女性の活躍に向けた意欲を喚起
 - ・男性へのアプローチ
夫婦間での家事分担の話し合いや料理などの家事体験により家庭生活への参画を後押し
- 育成** 「女性活躍推進サポーター」育成研修、セミナー等
- 波及** 事業成果や取組事例等を市町村や各団体、県下全域に波及



男女が共に活躍する社会づくり

